学校番号	3036

令和８年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	総合英語Ⅲ	6	第３学年	エミル出版「Cutting Edge Orange」 数研出版「Write to the Point」

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

総合英語Ⅲの授業は、「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと（やり取り、発表）」、「書くこと」という４技能５領域の力をつける授業です。聞いたり読んだりした内容について論理的に思考し、情報や考えなどを話したり書いたりする言語活動を多く行います。大学入試にも対応でき、且つ将来グローバルに活躍するために必要な英語力を身につけていきます。４技能５領域を総合的に学ぶことが大切ですので、積極的に取り組みましょう！

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	①自然な速さで話されるニュースや講義を聞いて、メモを取りながら全体の概要を理解することができる。 ②共通テストのリスニングを細部まで聞くことができる。	①700 語以上の評論文を一定時間内に読み、全体の趣旨を理解することができる。 ②大学入試問題に挑むために精読できる。 ③辞書に頼りすぎることなく、自然な日本語に訳すことができる。	①ディスカッションやディベートで、相手の主張をまとめ、反論することができる。	①論理展開が明確な説得力のあるプレゼンテーションができる。	①英文を読み、また話された英文を聞いて、明確な論理展開の文章で要約や自分の意見を書くことができる。 ②辞書に頼りすぎることなく、自然な英語に訳すことができる。

3　学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどについて理解を深めている。 ・英語についての音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	Cutting Edge Orange Chapter 1-3	聞くこと	a: 科学的な事柄（絶滅種と DNA）や身近な事柄（ジョギング）に関する説明で使われる表現を理解している。 b: 科学的な事柄（絶滅種と DNA）や身近な事柄（ジョギング）に関する説明を聞き、必要な情報を聞き取っている。 c: 科学的な事柄（絶滅種と DNA）や身近な事柄（ジョギング）に関する説明を聞き、必要な情報を聞き取ろうとしている。	定期考査 授業内活動 小テスト 提出物
		読むこと	a: 英語の構文、関係代名詞、同格表現の意味や働きの理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 科学的な事柄（絶滅種と DNA）や身近な事柄（ジョギング）に関する英語で書かれた文章を読んで、概要を捉えている。 c: 科学的な事柄（絶滅種と DNA）や身近な事柄（ジョギング）に関する英語で書かれた文章を読んで、概要を捉えようとしている。	
		話すこと （発表）	a: 科学的な事柄（絶滅種と DNA）や身近な事柄（ジョギング）に関する語句の意味や働きを理解している。 b: 科学的な事柄（絶滅種と DNA）や身近な事柄（ジョギング）に関する英語で書かれた文章を読み、その内容について基本的な語句や文を用いて話している。 c: 科学的な事柄（絶滅種と DNA）や身近な事柄（ジョギング）に関する英語で書かれた文章を読み、その内容について基本的な語句や文を用いて話そうとしている。	
	Write to the Point 4-6 EXERCISES・B	書くこと	a: 理由を伝える表現および時制表現の使い方を理解し、様々なテーマに沿った英文を書くために必要な技能を身に付けている。 b:理由を伝える表現および時制表現の文法・構文等を理解し、必要な語句を用いて英文を書いている。 c:理由を伝える表現および時制表現の文法・構文等を理解しようとし、必要な語句用いて英文を書こうとしている。	
	中間考査			
	Cutting Edge Orange Chapter 4-6	聞くこと	a: 文化的な事柄（言語）や科学的な事柄（人体・環境）に関する説明で使われる表現を理解している。 b: 文化的な事柄（言語）や科学的な事柄（人体・環境）に関する説明を聞き、要点を理解している。 c: 文化的な事柄（言語）や科学的な事柄（人体・環境）に関する説明を聞き、要点を理解しようとしている。	定期考査 授業内活動 小テスト 提出物
		読むこと	a: 英語の構文、接続詞、動名詞、関係副詞の意味や働きの理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 文化的な事柄（言語）や科学的な事柄（人体・環境）に関して書かれた文章を読んで、概要を捉えている。 c: 文化的な事柄（言語）や科学的な事柄（人体・環境）に関して書かれた文章を読んで、概要を捉えようとしている。	
		話すこと （やり取り）	a: 文化的な事柄（言語）や科学的な事柄（人体・環境）に関する語句の意味や働きを理解している。 b: 文化的な事柄（言語）や科学的な事柄（人体・環境）について、簡単な語句や文を用いて意見を伝えあっている。 c: 文化的な事柄（言語）や科学的な事柄（人体・環境）について、簡単な語句や文を用いて意見を伝えあおうとしている。	
	Write to the Point 7-10 EXERCISES・B	書くこと	a: 第 4 文型、関係詞、時間・数字の表現の使い方を理解し、様々なテーマに沿った英文を書くのに必要な技能を身に付けている。 b: 第 4 文型、関係詞、時間・数字の表現を使えるよう、文法・構文等を理解し、必要な語句を用いて英文を書いている。 c: 第 4 文型、関係詞、時間・数字の表現を使えるよう、文法・構文等の理解を試み、必要な語句を用いて英文を書こうとしている。	
	期末考査			
2学期	Cutting Edge Orange Chapter 7-10	聞くこと	a: 科学的な事柄（宇宙・動物）や時事的な事柄（IT・政治）に関する説明で使われる表現を理解している。 b: 科学的な事柄（宇宙・動物）や時事的な事柄（IT・政治）に関する説明を聞き、要点を理解している。 c: 科学的な事柄（宇宙・動物）や時事的な事柄（IT・政治）に関する説明を聞き、要点を理解しようとしている。	定期考査 授業内活動 小テスト 提出物

		読むこと	a: 英語の構文、現在分詞・過去分詞、不定詞の意味や働きの理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 科学的な事柄（宇宙・動物）や時事的な事柄（IT・政治）に関して書かれた文章を読んで、概要を捉えている。 c: 科学的な事柄（宇宙・動物）や時事的な事柄（IT・政治）に関して書かれた文章を読んで、概要を捉えようとしている。	
		話すこと （やり取り）	a: 科学的な事柄（宇宙・動物）や時事的な事柄（IT・政治）に関して話すときに使われる表現を理解している。 b: 科学的な事柄（宇宙・動物）や時事的な事柄（IT・政治）に関して説明したりする際に、簡単な語句や文を用いてやり取りを続けている。 c: 科学的な事柄（宇宙・動物）や時事的な事柄（IT・政治）に関して説明したりする際に、簡単な語句や文を用いてやり取りを続けようとしている。	
	Write to the Point 11-14 EXERCISES・B	書くこと	a: 仮定法、比較の表現の使い方を理解し、様々なテーマに沿った英文を書くのに必要な技能を身に付けている。 b: 仮定法、比較の表現を使えるよう、文法・構文等を理解し、必要な語句を用いて英文を書いている。 c: 仮定法、比較の表現を使えるよう、文法・構文等を理解しようとし、必要な語句を用いて英文を書こうとしている。	
	中間考査			
	Cutting Edge Orange Chapter 11-14	聞くこと	a: 社会的な事柄（感染症・歴史）や時事的な事柄（AI・経済）に関する説明で使われる表現を理解している。 b: 社会的な事柄（感染症・歴史）や時事的な事柄（AI・経済）に関する説明を聞き、要点を理解している。 c: 社会的な事柄（感染症・歴史）や時事的な事柄（AI・経済）に関する説明を聞き、要点を理解しようとしている。	定期考査 授業内活動 小テスト 提出物
		読むこと	a: 英語の構文、複合関係詞、因果関係を表す表現、譲歩を表す表現の意味や働きの理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 社会的な事柄（感染症・歴史）や時事的な事柄（AI・経済）について書かれた文章を読んで、概要を捉えている。 c: 社会的な事柄（感染症・歴史）や時事的な事柄（AI・経済）ついて書かれた文章を読んで、概要を捉えようとしている。	
		話すこと （発表）	a: 社会的な事柄（感染症・歴史）や時事的な事柄（AI・経済）に関して話すときに使われる表現を理解している。 b: 社会的な事柄（感染症・歴史）や時事的な事柄（AI・経済）についての英文を読み，その内容について必要な語句や文を用いて話している。 c: 社会的な事柄（感染症・歴史）や時事的な事柄（AI・経済）についての英文を読み，その内容について必要な語句や文を用いて話そうとしている。	
	Write to the Point 15 -18 EXERCISES・B	書くこと	a: 譲歩の表現および頻出の重要表現の使い方を理解し、様々なテーマに沿った英文を書くのに必要な技能を身に付けている。 b: 譲歩の表現および頻出の重要表現を使えるよう、文法・構文等を理解し、必要な語句を用いて英文を書いている。 c: 譲歩の表現および頻出の重要表現を使えるよう、文法・構文等を理解しようとし、必要な語句を用いて英文を書こうとしている。	
	期末考査			
3学期	Cutting Edge Orange Chapter 15-16	聞くこと	a: 身近な事柄（写真・心理）に関する説明で使われる表現を理解している。 b: 身近な事柄（写真・心理）について話された説明を聞き、必要な情報、概要、要点を捉えている。 c: 身近な事柄（写真・心理）について話された説明を聞き、必要な情報、概要、要点を捉えようとしている。	授業内活動 小テスト 提出物
		読むこと	a: 英語の構文、分詞構文、無生物主語の意味や働きの理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 b: 身近な事柄（写真・心理）について書かれた文章を読んで、要点を捉えている。 c: 身近な事柄（写真・心理）について書かれた文章を読んで、要点を捉えようとしている。	
		話すこと （やり取り）	a: 身近な事柄（写真・心理）に関して話すときに使われる表現を理解している。	

			b: 身近な事柄（写真・心理）に関して説明したりする際に、簡単な語句や文を用いてやり取りを続けている。 c: 身近な事柄（写真・心理）に関して説明したりする際に、簡単な語句や文を用いてやり取りを続けようとしている。	
	Write to the Point 発展編	書くこと	a:様々なテーマについて書いて表すのに必要な技能を身に付けている。 b: 様々なテーマについて表現するのに必要な語句を用いて英文を書いている。 c: 様々なテーマについて表現するのに必要な語句を用いて英文を書こうとしている。	

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度